

令和4年度日下地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対し公正中立な立場で業務にあたります。特に介護に関する相談においては、相談者の意志を尊重した事業所の選択を心掛け、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が分かるよう対応します。また、その結果を記録に残します。	・ヒヤリハットに取り組み、また職員全員でその事例を共有することによって大きな事故に結びつかないよう努めます。 ・個人情報漏えい防止チェックシートを活用し、職員意識を高めるために年度当初に職員研修を実施します。 ・個人情報に該当する書類を外部に発送する際(FAX、郵便物)は必ず複数体制で作業、確認を行い、漏洩防止に努めます。
実績	・指定管理者として、常に公正中立の立場を意識し、住民、地域、事業者等に対し公正中立な立場で職員全員業務にあたりました。また、介護に関する相談においては、相談者の意志を尊重した事業所の選択を心掛け、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が分かるよう対応しました。また、その結果を記録に残しました。	①年間で車両事故が数件発生し、その原因を職員全員で検証しました。②通所介護部門では、毎日のミーティングでヒヤリハットを報告し、業務日誌に記録して、事故防止の取り組みに生かしています。③職員に個人情報保護に関する資料を配付すると共に、部署ごとに研修会を実施しました。④ファックスでの情報送信は、個人情報を隠し、必ず2名で送信先を確認しました。⑤個人情報の取扱に関する留意事項を確認し取組ました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、自らサービスを主体的に利用して目標を達成できるような計画を作成する。	(1)多職種・多機関との連携、協働を図ることにより、利用者へのより良い支援につながるチームを作り、利用者の生活に還元できるよう取り組みます。 (2)研修や勉強会に積極的に参加し、一人ひとりの専門性を高めるとともに、情報収集に努め、相談援助職としての資質の向上を目指します。
職員体制	管理者(看護師:常勤兼務) 1名 主任ケアマネジャー 1名 社会福祉士 1名	管理者(常勤兼務) : 1名 ケアマネジャー(常勤兼務) : 1名 ケアマネジャー(常勤専従) : 3名
契約者数	175名	134名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。		
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 42名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>通所介護 1割負担分【1回あたり】 2割負担分【1回あたり】 (要介護1) 703 円 1405 円 (要介護2) 829 円 1658 円 (要介護3) 961 円 1921 円 (要介護4) 1092 円 2183 円 (要介護5) 1225 円 2449 円 ●入浴加算 43円【1回】 ●個別機能訓練加算Ⅰイ 60円【1回】 ●サービス体制強化加算Ⅰ 24円【1回】 ●中重度者ケア体制加算 49円【1回】 ●生活機能向上連携加算 108円【1月】 ●個別機能訓練加算Ⅱ 22円【1月】 ●科学的介護推進体制加算 43円【1月】 ※生活機能向上連携加算は個別機能訓練Ⅰを利用していない方は、214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(Ⅰ)が付き 第1号通所介護相当 1割負担分【1月あたり】 2割負担分【1月あたり】 (要支援1) 1793円 3585円 (要支援2) 3675円 7350円 ●サービス体制強化加算Ⅰ 95円(要支援1)【1月】 ●サービス体制強化加算Ⅰ 189円(要支援2)【1月】 ●生活機能向上連携加算 215円【1月】 ●科学的介護推進体制加算 43円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(Ⅰ)が付き <保険外費用> 食事代 1回 750円 送迎費用(ガソリン換算) 1k 110円(エリア外) リハビリパンツL 1枚 140円 リハビリパンツM 1枚 110円 パット 1枚 30円</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>・管理者:常勤1名 ・生活相談員:常勤4名(介護職員兼務) ・介護職員:常勤6名(内4名生活相談員兼務)、非常勤12名 ・看護職員:常勤1名、非常勤5名 ・運転職員:非常勤4名 ・調理員:非常勤6名</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 8,625名 【契約者数】 98名</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和4年度「横浜市日下地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,075,140	1,441,445	20,516,585	20,516,585	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	64,000	△ 64,000	
雑入	0	0	0	22,500	△ 22,500	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	22,500	△ 22,500	
その他			0		0	
その他	3,999,000		3,999,000	3,999,000	0	施設利用料相当額控除分
収入合計	23,074,140	1,441,445	24,515,585	24,602,085	△ 86,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,274,140	0	13,274,140	14,353,668	△ 1,079,528	
本俸	7,528,140		7,528,140	8,013,713	△ 485,573	
社会保険料	1,400,000		1,400,000	1,531,943	△ 131,943	
手当計	3,900,000		3,900,000	4,373,382	△ 473,382	
健康診断費	20,000		20,000	14,257	5,743	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	15,750	△ 5,750	
退職給付引当金繰入額	416,000		416,000	404,623	11,377	
その他			0		0	
事務費	900,000	0	900,000	746,846	153,154	
旅費	10,000		10,000	2,500	7,500	
消耗品費	311,000		311,000	324,587	△ 13,587	
会議賄い費	20,000		20,000	0	20,000	
印刷製本費	5,000		5,000	5,000	0	
通信費	150,000		150,000	110,968	39,032	
使用料及び賃借料	8,000	0	8,000	8,400	△ 400	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	8,000		8,000	8,400	△ 400	
その他			0		0	
備品購入費	30,000		30,000		30,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	40,000		40,000	13,667	26,333	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料			0		0	
リース料	35,000		35,000	25,116	9,884	
手数料			0		0	
地域協力費	11,000		11,000	12,000	△ 1,000	
その他	270,000		270,000	244,608	25,392	
事業費	1,057,000	0	1,057,000	172,800	884,200	
運営協議会経費	42,000			0	0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	264,000			172,800	△ 172,800	
その他	751,000				0	
ITC整備費(追加)				207,790		
サニタリーボックス(追加)				4,105		
管理費	7,369,000	0	7,369,000	9,518,837	△ 2,149,837	9518837
光熱水費	3,669,000		3,669,000	5,654,725	△ 1,985,725	
清掃費	1,645,000		1,645,000		1,645,000	
機械警備費	380,000		380,000		380,000	
設備保全費	1,195,000	0	1,195,000	3,384,112	△ 2,189,112	
空調衛生設備保守	550,000		550,000	450,142	99,858	
消防設備保守	80,000		80,000	69,590	10,410	
電気設備保守	95,000		95,000	95,559	△ 559	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	48,664	1,336	
駐車場設備保全費			0	504,161	△ 504,161	
その他保全費	420,000		420,000	2,215,996	△ 1,795,996	
共益費			0		0	
その他	480,000		480,000	480,000	0	
修繕費	474,000		474,000	1,710,445	△ 1,236,445	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	23,074,140	0	23,074,140	26,714,491	△ 3,640,351	
差引	0	1,441,445	1,441,445	△ 2,112,406	3,553,851	

自主事業費 収入	0	0	0	64,000	△ 64,000	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	172,800	91,200	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 108,800	△ 155,200	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	22,500	△ 22,500	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,000	0	8,000	8,400	△ 400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 8,000	0	△ 8,000	14,100	△ 22,100	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市日下地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,724,000		24,724,000	24,724,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,680,000	0	30,680,000	30,680,000	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,109,000	0	26,109,000	31,189,692	△ 5,080,692	
本俸	14,716,050		14,716,050	14,577,150	138,900	
社会保険料	3,997,773		3,997,773	4,165,869	△ 168,096	
手当計	6,954,942		6,954,942	11,782,140	△ 4,827,198	協力医分は事業費
健康診断費	20,000		20,000	14,136	5,864	
勤労者福祉共済	9,750		9,750	150,750	△ 141,000	
退職給付引当金繰入額	410,485		410,485	499,647	△ 89,162	
その他			0		0	
事務費	430,000	0	430,000	1,158,892	△ 728,892	
旅費	30,000		30,000	38,000	△ 8,000	
消耗品費	30,000		30,000	330,000	△ 300,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	25,000		25,000	8,746	16,254	
通信費	150,000		150,000	172,862	△ 22,862	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0	305,736	△ 305,736	
図書購入費	12,000		12,000	12,100	△ 100	
施設賠償責任保険	45,000		45,000	31,216	13,784	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	12,000		12,000	9,240	2,760	
リース料	100,000		100,000	103,992	△ 3,992	
手数料			0		0	
地域協力費	6,000		6,000	20,000	△ 14,000	
その他	10,000		10,000	127,000	△ 117,000	
事業費	2,057,000	0	2,057,000	796,074	1,260,926	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,023,000		1,023,000	1,508	1,021,492	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	250,000		250,000	10,566	239,434	
その他			0		0	
管理費	1,958,000	0	1,958,000	2,530,314	△ 572,314	
光熱水費	980,000		980,000	1,503,154	△ 523,154	
清掃費	430,000		430,000	372,801	57,199	
機械警備費	105,000		105,000	100,900	4,100	
設備保全費	443,000	0	443,000	553,459	△ 110,459	
空調衛生設備保守	120,000		120,000	119,658	342	
消防設備保守	18,000		18,000	18,498	△ 498	
電気設備保守	23,000		23,000	25,401	△ 2,401	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	12,936	△ 936	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	270,000		270,000	376,966	△ 106,966	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,680,000	0	30,680,000	35,800,972	△ 5,120,972	
差引	0	0	0	△ 5,120,972	5,120,972	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,427,000	0	1,427,000	166,074	1,260,926	
自主事業 収支	△ 1,427,000	0	△ 1,427,000	△ 166,074	△ 1,260,926	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 日下地域ケアプラザ収支予算書<介護保険事業分>

施設名:日下地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,500	4,878	-378	5,500	5,696	-196	33,310	33,226	84	86,355	90,461	-4,106	7,345	7,880	-535
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,318	-3,318	0	0	0
	補助金収入			0			0			0		1,106	-1,106			0
	追加修繕費等収入			0			0			0		792	-792			0
	その他			0			0			0		1,420	-1,420			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	4,500	4,878	-378	5,500	5,696	-196	33,310	33,226	84	86,355	93,779	-7,424	7,345	7,880	-535
支出	人件費			0			0	24,000	24,229	-229	77,000	77,012	-12			0
	事務費			0			0	1,560	2,287	-727	8,250	8,334	-84			0
	事業費			0			0	435		435	11,080	15,238	-4,158			0
	管理費			0			0			0	8,065	3,443	4,622			0
	その他			-72	4,377	4,622	-245	355	269	86	500	1,175	-675	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,428	4,500	-72	4,377	4,622	-245			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	355	269	86	500	1,175	-675			0
	支出合計(B)	0	0	-72	4,377	4,622	-245	26,350	26,785	-435	104,895	105,202	-307	0	0	0
	収支 (A)-(B)	4,500	4,878	-306	1,123	1,074	49	6,960	6,441	519	-18,540	-11,423	-7,117	7,345	7,880	-535

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	日下チェッカーズ	平成27年度～	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	平成27年に団塊世代の男性を対象とした講座「男の備学 防災編」が自主化、男性の仲間作りと地域とのつながり作りを進める。地域の新たな担い手と捉え地域活動の後方支援をしていく 今年度は日下チェッカーズが防災の視点を持って独自で把握した地域情報を見える化した「日下しっとご暮らしのマップ・減災冊子」を作成、発行にあたり活動の調整役を担い支援する。完成したマップはインフォーマル情報として幅広い年代や事業所・ケアマネにも広く提供していく	5：地域	1.4.6	防災の勉強会や防災啓発活動やボランティア活動に積極的に参加し地域でのネットワークづくりに努める 概ね第2・第4土曜日9:30～	14	69
2	あいさつ推進運動	平成29年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域で積極的に挨拶が交わされるまちづくりを支援、高齢者・障がい者・子どもの見守りの輪を広げ防災や防犯に役立てることを目指している。地域の企業と協働で新1年生にあいさつ給食袋を配布、あいさつ運動啓発のために川柳募集も見守り事業所と連携し地域ぐるみで実施していく	5：地域	4	・あいさつ運動推進会議（毎月） ・あいさつ川柳募集・選考・表彰 ・日下たんぼぼまつり参画「ひっしーの部屋」 ・夏期・冬期休み明けの登校時に見守り兼あいさつの声かけを実施	13	73
3	日下健康フェスタ	平成28年度～	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域薬局・薬品会社・区・保健活動推進員と連携、介護予防の重点的な取組のなかで継続的にからだ測定を実施することで地域の健康づくりを促進	1：高齢者	5	3月に開催 血管年齢とストレス測定 体脂肪・筋肉量・水分量測定	1	19
4	大人の未来設計塾共催 ～ずっと住み慣れた地域で暮らすために～	平成29年度～	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしく暮らし続けられるよう、必要な知識を提供する	1：高齢者	5	3月年1回	1	7
5	介護者の集い	平成24年度～	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	在宅で要介護状態にある家族を介護している介護者が、日頃の介護について悩んでいる事、体験談等を話し共有できる場とする。また、日々の介護のヒントや情報を得られ介護者の精神的支援の場となる事、虐待防止になる事を目的とする。	5：地域	2	介護者同士の交流会、介護者が知りたい内容に合わせて講座を開催。	7	75

- 事業
- 1 : 地域活動交流事業
 - 2 : 地域包括支援センター運営事業
 - 3 : 生活支援体制整備事業
 - 4 : 共催 (1と2)
 - 5 : 共催 (1と3)
 - 6 : 共催 (2と3)
 - 7 : 共催 (1と2と3)

- 事業の性質
- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 - 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

- 主な対象者、従たる対象者
- 1 : 高齢者
 - 2 : 障害児・者
 - 3 : 養育者及び乳幼児
 - 4 : 子ども・青少年
 - 5 : 地域
 - 6 : 事業者
 - 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	ふれあい広場	平成20年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザへの来所が困難な地域の集会場で出張相談窓口の役割を担う	1: 高齢者	2	毎月一回 総合相談の受付、介護予防の普及啓発を実施	11	176
7	エンディングノート活用講座	令和3年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で離れた家族に会う機会を失っている今、大切な人に思いを伝えるツールとしてエンディングノートの活用の促進を図る。また士業の先生などを講師に招き、人生設計を考える機会の提供を行う。	5: 地域	1.2	税理士による講座&個別相談会 成年後見制度と相続	2	20
8	HISHITAの茶和会	令和3年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	主に独居、虚弱高齢者を対象にした、地域での仲間作り、介護予防、閉じこもり予防を目標とした交流の場を提供するサロン	1: 高齢者	5	毎月第4金曜日の午後に実施 作り物やお菓子作り、カレーパーティーにクリスマス会を企画、併せて、消費者被害・口腔ケア講座などを実施。	9	183
9	日下の小さな作品展	令和3年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	例年開催している「つるしびな祭り」も実施できていない状況であり、これまで出展協力をいただいていた部屋利用団体の方の活動意欲低下や交流の機会が減少している。その為、これまで実施してきたお祭りの規模を縮小し、1階の情報コーナーを会場に、窓やラウンジなどに作品を飾って「部屋利用団体の作品展」として開催する。	5: 地域	1.7	・11月の広報誌で地域住民に開催の周知 ・出展団体に依頼文を配布 ・12月初旬: 出展団体にヒアリングを行い、出展作品を決定。 ・12月中旬: 情報コーナーの設置準備。 ・1月末: 作品の持ち込みスケジュールの調整 展示機関: 2月8日～3月5日	1	0
10	「おうち時間充実」～ミニ講習会～(5回シリーズ)	令和2年度～	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・活動自粛に伴い、活動団体および地域住民の活動意欲低下や交流の機会が減少している。また、コロナ禍で自宅にいる時間が増えてきているため、その時間を充実させるきっかけやヒントになればという趣旨で「おうち時間充実・ミニ講習会」を企画する。	5: 地域	1.3	8月27日、9月10日、10月8日、11月12日 12月10日 ※原則第2金曜日の午後 ・刺し子(コースターなど)・折り紙(花火やくす玉)・ちぎり絵・アクリルたわし・クリスマスの折り紙・くるみボタンのブローチ・クロスステッチ・パッチワーク・毛糸のモチーフなど検討しており、感染対策を講じた上で内容を決定する。	1	5
11	ポッチャ交流会	令和4年度～	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	・障害者と地域をつなげる場として、企画。 ケアプラザが主体となるが、運営側に地域活動団体や事業所等を配置し、障害理解や災害時の課題等の解決を目指し地域を耕す目的で実施する。	5: 地域	2.3.5	日下小学校2年生を対象とした「福祉教育」の過程で、日下地区のスポーツ推進委員、地域活動支援センター「まなび」と連携し、ポッチャ交流会を実施。当日は作業所の利用者も数名参加し、障がい啓発の機会ともなった。	1	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
12	笹下川クリーンアップ	平成22年度～	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域福祉保健計画の一貫として、地域住民が笹下川の清掃に参加することで、地域の問題に気づき活動に参加するきっかけを作る。	5：地域	4	住民ぐるみでの笹下川の清掃活動 笹下川再生プロジェクトが舵を取っており、ケアプラザは事務局として機能している。近年では若い世代(子育て世代)の流入により、親子連れの参加が目立ってきている	2	164
13	川の学校	平成22年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の中央を流れる笹下川。昔のようなきれいな流れを取り戻し、子どもたちにふるさとの川を残そうと、有志による区民企画運営講座を、「日下地区福祉保健計画」の観点から支援し、事務局として参加。	5：地域	4	笹下川について歴史や生息する生き物、自然環境などを子どもから高齢者までがいっしょに学び、フィールドワークを通じて交流する。	4	54
14	1歳児親子学級 ありんクラブ (コロナウイルス感染状況による)	平成16年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	1歳児親子学級を通して育児支援と同年齢の子どもを持つ親子との交流と仲間作りを目的とする。また、横の繋がりが地域と繋がるキッカケの機会とし、閉講後に自主サークルの立ち上げを促し、自主化に向けてフォローを行う。	3：養育者及び乳幼児	4	第1回のオリエンテーションを開校式とし、保健師や管理栄養士、外遊びやリトミックなど様々なプログラムを組み込み、親子同士のつながりを作り、また地域とのかかわりのきっかけの場となるよう、働きかける。 ※令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、規模を縮小して実施(回数:9回⇒6回、募集定員:24組⇒15組)	6	90
15	親子スマイルタイム	令和4年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・未就学児を対象とし、母親や父親の横のつながりはもちろん、新たに引っ越してきた住民や第1子を持つ世帯に対してケアプラザの子育て事業をPRする広告塔の役割を担う。	3：養育者及び乳幼児	4.5	毎月1回のペースで、ヨガやリトミック、絵本読みや工作等のプログラムを企画していきながら、同時に日下地区の地域活動者や団体等にも積極的にかかわってもらい、地域と子育て世代をつなぐことを目的とした人員配置を実施していく。	9	132
16	おひさま文庫 おはなし会	平成15年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	乳幼児や子ども、保護者に絵本の楽しさを知ってもらい楽しんでもらう。昔話や童謡わらべうたなどを通して日本文化を伝承する。	3：養育者及び乳幼児	4	毎月第2火曜日に絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡などを親子で楽しむ。 終わってからも、絵本の紹介やおしゃべりなどの交流の時間をとる。欄	9	34
17	夏のお話し会	平成16年度～	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域での親子の交流、仲間作り。 絵本に親しむ機会を作る。	3：養育者及び乳幼児	4	今年度はケアプラザの主催事業「親子スマイルTime」と連携し、実施。	0	0

